

今回は構文 **У мене є**、数詞及び形容詞を扱う。対応する前期回は第7, 8, 10, 11回。前期第9回で扱った語順については中間復習前に扱う予定。第12回は復習回なので削除。

- **У мене немає** の後の語句

**У мене є** のあとの名詞の語句は主格をとるが、**У мене немає** のあとでは属格を取る。

- **У мене є** の形を取らないもの

「私は～を持っている」あるいは「私には～がある」という意味で **У мене є** を使うが、**Я маю** を取ることが多いケースがある。それは体の一部を表すときである。

(例文)

- **Я маю чорні очі.** (私は黒い目を持っている。)
- **У мене чорні очі.** (私は黒い目を持っている。)

この文において、Google 翻訳では **У мене є** と出るが、某アメリカの緑のフクロウは **Я маю** に限り正解とされている。なお、本シリーズでは一貫して **У мене є** を正解とする。

形容詞の項目については追加解説がないので、練習問題に沢山盛り込んだ。なお今回は前期から向けのスキット問題はない。

## ・月名の由来

ウクライナ語の月名は単に番号でもなければ英語由来のものでもない。ではどのような単語からとられたのだろうか。それを今回紹介する。

月番号	日本語	ウクライナ語	由来
1	睦月	січень	(雪が)ピース毎に切られている様子
2	如月	лютий	とても怒っている
3	弥生	березень	カバノキ属の木
4	卯月	квітень	花
5	皐月	травень	草
6	水無月	червень	赤色
7	文月	липень	シナノキ
8	葉月	серпень	鎌
9	長月	вересень	ツツジ科 Ericoideae 亜科の花
10	神無月	жовтень	黄色
11	霜月	листопад	葉が落ちる様子
12	師走	грудень	(雪の)塊

それぞれについて、英語でより詳しく解説されているサイトがあるので、英語を十分知っている人のうちこれを知りたい人は“Ukrainian month name origin”で検索するとよい。

□練習問題(後期から始めた人向け)

ウクライナ語を和訳せよ。

- (1) Середя третій день.
- (2) Моя п'ята п'ятниця з дня народження.
- (3) Великий кіт і маленький кіт
- (4) У мене двадцять гривень, а скільки коштує?
- (5) Ця сорочка маленька, а у вас є більша?

□練習問題(前期から続けている人向け)

ウクライナ語を和訳せよ。

- (1) Коли це буде дешевше?
- (2) У 2023 році Віктор буде в Японії, але не зможе.
- (3) Щонеділі він їсть такоякі.
- (4) Ця жовта спідниця дуже маленька і дуже дорога.

◇単語集(後期初出しの単語、但し前期スキットで既出の単語あり)

単語	意味
безпосередньо	直接
потім	その時
століття	世紀
ціна	価値
чий	誰の
шанований	尊敬される

